

教材名 見分けて入れよう	授業名 個別課題
学部 小学部	
写真（教材、使用場面など）	
	
<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手指の操作性 ・形の違いがわかる。 ・2つの入れ物（選択肢）の中から合う方を見比べて入れることができる。 	
<p>工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・容器を同じ物にして、穴の形の違いに注目しなければならないようにした。 ・最後までやりきれるように、児童によって個数を調整して取り組んだ。 	
<p>活用方法及び児童生徒の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初はまる型から取り組んだ。慣れてくると四角型に取り組んだ。四角はよく見て取り組む必要があり、少し難しい課題として児童によっては手応えを感じて意欲的に取り組めた。四角を入れることが少し難しい児童には、教師がその過程で少し手助けして最後は自分で入れられるようにした。 ・長い筒は、片手で容器を持って支える必要があり、必然と両手を使って取り組む様子が見られた。 	
<p>その他（材料、作成費用、購入先など）</p> <p>100円ショップ、のりの空き缶、積み木</p>	